

課題③

- ・ 『沖縄から貧困がなくなる本当の理由』を購入し、一冊精読しなさい。
- ・ ①書評を、あなたの言葉で書きなさい。賛成、反対、喜び、怒り、不安、どのようなものであっても、自分の正直な意見と感情が表れているものが好ましい。批判的なものであっても全く構わない。
- ・ ②本書から受けたインスピレーションにしたがって、あなたの人生を具体的に変えなさい。どのように変えたか、どう行動したか、その理由は何か、あなたの変化と行動がもたらした結果と顛末をまとめなさい。
- ・ 提出方法:
 - 課題×切: 8月2日(月)午前1時。
 - メールにて、樋口(higuchi@okinawa-u.ac.jp)まで送付のこと。
 - メール表題に、「幸福論」「提出者名(あなたの氏名)」を表記のこと。
 - 原則として、ファイルを添付せず、メールに直接原稿をコピー&ペーストしたものを送付のこと(多数のメールを私が確認しやすいため。画像を添付するなど、メールに直接ペーストしにくい場合などはこの限りではない。)
 - レポートは、その内容のみならず、やりとりの全てが評価対象である。人に文章を送るとき、相手からみて、徹底的にわかりやすく、読みやすい文章を送る心遣いは、とても大切な人間力の一つである。提出時の科目名、提出者の名前と学籍番号、課題が出された日付はもちろん、読みやすい字体、文章の意味のまとまりごとの改行、論旨の明確さなど、それがどれだけ面倒でも、丁寧に、相手の気持ちと立場に立ってレポートを作成するように。それは、あなたのためである。
 - レポートの評価は主に2つのポイントがある。第一に、提示された課題図書に対する理解の深さ。そして、第二に、課題に取り組み、行動する際の勇気である。真の勇気とは、例えば: 人に「助けて」と告白すること、人に対して NO ということ、失敗する覚悟で挑戦すること、恥をかく覚悟で自分を人目に晒すこと、最も気まずい相手と正直に向き合うこと、自分の恐れを認めること、カッコつけていると思われても正しいことを貫くこと、言いにくいことをごまかさずに正直に伝えること、自分の気持ちをまっすぐに伝えること…。言葉を変えれば、カッコ悪い自分に胸を張る勇気、自分のことを無防備に晒す覚悟のことである。なぜならば、無防備に生きることこそが、最も勇気ある生き方だからだ。詳細は、トリニティアップデート「履修のルールと評価基準など」を参照のこと。
 - 本課題が不可であれば、単位を獲得をすることができない。

2021年4月8日掲示

